

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和5年度 第4回入間市障害者福祉審議会
開 催 日 時	令和5年10月5日(木) 午後3時00分 開会 / 午後4時10分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 501会議室
議 長 氏 名	今井 英雄
出席委員(者)氏名	今井 英雄 福井 恵子 磯田 英穂 田邊 仁 内藤 英子 金平 里美 森田 秀子 石川 孝司 野村 優美 粕谷 浩史 末松 敦子 黒古 次男 來徳 満
欠席委員(者)氏名	橋本 敏子 新井 豊吉
説明者の職氏名	主幹 千葉 茂
会 議 次 第 (公開)	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 (1) 次期障害者計画について(障がい者福祉プラン素案作成) ① 審議会委員意見聴取の結果について ② サブタイトルについて (2) その他 4 その他 5 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	1 次第 2 障がい者福祉プラン案 福祉プラン(素案)に対する審議会委員意見聴取の結果 サブタイトル案一覧表

事務局職員職氏名	福祉部長 市川 一博 福祉部次長 忽滑谷 敦子 障害者支援課長 小笠原 昌平 主幹 天満 葉月 主幹 千葉 茂 副主幹 小俣 里子
会議録作成方法	要点筆記

会議録（２）

議事の概要（経過）

○ 議題

(1)次期障害者計画について

①審議会委員意見聴取の結果について

事務局から報告。

◎ 質疑

森田委員

34ページ、パンフレットの文字の大きさについて改善はされたが、やはり実際に配って頂けるとありがたいと考える。

田邊委員

目標値について検討中とのことだが、19ページや30ページにある目標値も今後追記されるということか。

事務局

はい。第3部以降の目標値と連動しており、現在調整中となっている。

石川委員

3ページ、(1)の説明文の2行目「障がい者施策に関しては」を「障がい者施策に関する動向としては」とするのはいかがか。児童福祉法の改正についても記載しているため、より適切ではないかと思う。6ページのwell-beingについての説明を記載していただきたい。7ページ、1行目からの1文の文章が少し婉曲的に感じる。11ページ、8～10ページまでと同様に人数の推移について記載されているが、11ページのみ、一部表現が違っている。表現の変更に意図がないのであれば、統一いただきたい。

黒古委員

19ページ、施策1の取組(2)の取組内容の記載が精神障害者に限定されているのはなぜか。連携強化と題するならば、身体障害者や精神障害者についても記載が必要なのではないか。取組(5)の取組内容にある自助グループの育成の記載が前回と同じ「検討しま

議 事 の 概 要 （ 経 過 ）

す」となっているが、進捗があるのであれば、「取り組みます」等の文言としたほうがよいのではないか。28ページ、「○前プランでの取り組みの評価から」の第2段落の文章について、企業、商工会、就労支援機関は性格の異なるものであるため、句読点等に留意し、誤った意味に取られない表現としていただきたい。

事務局

修正等について、検討する。

粕谷委員

40ページ、施策11の担当課について（2）のスポーツ活動では社会教育課が記載されているが、（1）の文化活動については担当ではないということか再度、確認願いたい。4ページの下段にある「○総合相談支援室の開設」の説明文の文末の記載が「支援をします。」という未来形の表見になっているため、現在進行形の表現に変更した方がいいのではないかと考える。

事務局

4ページについては訂正し、40ページについては追記する方針で検討する。

黒古委員

前回のプランには基本理念というものはなかったが、今回新しく設けられたことにより、基本的な考え方が明瞭になったと考える。基本理念の中に（2）意思決定支援について、記載されているが42ページ以外に該当するものが表れていないように思う。基本理念であるため、全体を通してといった意味合いがあるのかもしれないが、例えば就労支援の項目などにも記載を検討いただきたい。46ページ、施策14の取組（4）の取組内容に虐待防止センターのニーズの把握とは具体的に何を指すのか、教えていただきたい。

事務局

基本理念との整合性については大きな変更のない範囲で対応を検討します。ここに記載のニーズとは生活スタイルの意向について指している。虐待の加害者と被害者の双方の今後の生活スタイルについて、家族の方や地域生活の状況も勘案し、今後の生活の仕方を決定

議 事 の 概 要 （ 経 過 ）

している。

②サブタイトルについて

事務局から説明。

- ①～すべての人が、豊かに暮らす 共生いるま～
- ②～ともに暮らし ともに豊かに 共生いるま～
- ③～よりそい 支え 共に歩む いるま～
- ④～ひろげよう！！ ともに手を取り 生き生きいるま～

◎ 質疑

黒古委員

①②について、候補を提出した。これまでの資料等を読み、「すべての人が豊かに暮らす」がキーワードであると考えた。障害のある人もない人も共に豊かに暮らすということを重きにおいている。

末松委員

③について、よりそいをキーワードとした。様々な方によりそうことが大事であり、その先に支え合いがあると考えた。

金平委員

④について、サブタイトルであるため、柔らかな表現を目指した。支えるという考え方を「手を取り」という言葉で表現した。入間市で今まで培ったものを世界に発信していくという意味でひろげようという表現を用いた。

内藤委員

③が良いと考える。用いられている言葉それぞれが人の動きとして、視覚的に目に浮かぶものであったためである。

磯田委員

②が前回のフレーズを踏襲しながら、一歩進んだものとなっているようで気になったが、

議 事 の 概 要 (経 過)

「豊かに」というキーワードに聞いた時に、豊かとは何かと疑問を持った。では代案としては何かが良いかと考えているものの結論がまだ出ていない。生産的な意見にならず、申し訳ない。

福井副委員長

③が自分の思いに合っている。パートナーである盲導犬がこの後引退し、新たなパートナーを迎えることになる。これまでもパートナー交代はあったが、その度に支えてくれる存在がいることの大きさを感じる。パートナーがいることで安心感や一歩を踏み出す勇気などを貰っている。

來徳委員

このプランのサブタイトルであれば、ともにという言葉が最も大事だと考える。いろんな言葉でこのイメージが表現されている。

粕谷委員

これまでの話を総合し、～ともに暮らし ともに支え合う 共生いるま～というフレーズが浮かんだ。

今井議長

この意見であげられたものを5つ目のタイトル案とし、多数決によりタイトルを決定する。

多数決

1	0
2	1
3	5
4	1
5	4

1：多数決の結果、③に決定とする。

議 事 の 概 要 （ 経 過 ）

（2）その他

事務局

次回の開催日は年明けの令和6年1月18日木曜日とする。

内容については、パブリックコメントを終えて、市民の方々から頂いた意見について検討いただく予定である。

粕谷委員

パブリックコメントの期間を教えてください。

事務局

11月15日～12月15日の1ヶ月である。

來徳委員

パブリックコメントの開催について、市民への通知はHPの掲載のみか。

事務局

HPの掲載や市報への掲載のほか印刷物を地区センター等に置き、音声データ（CD）を図書館等に置き、視覚障害者の方にも配慮する。

○ 閉会

福井副委員長

本日は障害者福祉プラン素案について、ご意見いただきありがとうございました。会議中にも触れさせていただきましたが、コロナウイルスもあり、盲導犬の受け入れ拒否もまだ多くあります。盲導犬はあまり多くないため、皆様においても日ごろから盲導犬への理解や適切な対応をお願いしたいところでございます。

議 事 の 概 要 (経 過)

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 5 年 11 月 16 日

議 長 の 署 名

今井 英雄

議長が指名した者の署名

粕谷 浩史